



夏バテ気味の ペットへのフードの与え方



皮膚を被毛で覆われているペットは、汗腺がある部分が少ないため、体温調節が苦手。ペットが暮らしやすく、快適で健康な食事が摂れるように工夫と対策をとってあげることが重要です。

犬

猫

ペットフードの使い分け

夏バテ気味のペットには、水分含有量の多い、ウエット（缶詰・レトルト）フードやセミモイストタイプ等のフードを与えることも、1つの方法です。これらのフードは、嗜好性が高く、速く食べてしまうため適量よりも多く与えがちです。肥満などを防ぐためにも、適量を守って与える事をお勧めします。主食として与える場合は、「総合栄養食」と記載してあるウエットやセミモイストフードを選ぶ事をお勧めします。また、「間食その他目的食」と記載してある場合は、「総合栄養食」と併用し、栄養バランスに配慮する事をお勧めします。

ペットフード/ペットマナー検定公式テキストより

